

# 第11回 関東地区高校放送コンクール（茨城大会） 兼 第38回全国高等学校総合文化祭茨城県放送部門プレ大会開催要項

- 1 目 的 関東地区（東京、埼玉、神奈川、千葉、群馬、山梨、栃木、茨城）の高等学校で、校内放送に係わっている生徒の資質の向上を図るとともに、生徒相互の交流を深め、今後の放送活動に生かす。
- 2 日 時 平成26年1月26日(日) 9:00～16:00 (予定)  
※受付 9:00～9:30 (全部門ともこの間に受付を済ませてください)
- 3 会 場 日立シビックセンター  
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1  
TEL 0294-24-7711
- 4 主 催 関東地区高等学校文化連盟 茨城県教育委員会  
関東地区高等学校文化連盟放送部会  
第38回全国高等学校総合文化祭茨城県実行委員会
- 5 共 催 茨城県高等学校文化連盟 茨城県放送教育研究協議会  
茨城県高等学校教育研究会視聴覚部
- 6 後 援 日立市教育委員会
- 7 実施部門 1) アナウンス部門 2) 朗読部門  
3) オーディオピクチャー（AP）部門 4) ビデオメッセージ（VM）部門  
※全部門終了後、閉会式までの間に生徒による交流会を予定しています。
- 8 日 程
- | 音楽ホール       |         | 多目的ホール      |         |
|-------------|---------|-------------|---------|
| 9:30～9:50   | 開会式     |             |         |
| 10:00～11:00 | AP部門    | 10:00～12:10 | 朗読部門    |
|             | 昼 食     |             |         |
| 13:00～13:45 | VM部門    | 13:00～14:40 | アナウンス部門 |
| 14:50～15:20 | 交流会     |             |         |
| 15:30～16:00 | 表彰式・閉会式 |             |         |
- 9 参加資格 平成26年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1、2年生およびその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けてものとする。
- 10 参加数 1) アナウンス部門 5名以内  
2) 朗読部門 5名以内  
3) オーディオピクチャー（AP）部門 1作品以内  
4) ビデオメッセージ（VM）部門 1作品以内  
※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒は参加できない

## 11 参加要項

### 1) 発表・出品基準

#### (1) アナウンス部門

- ア 郷土(所属する学校のある都県内)の話題を関東の高校生に伝える内容の原稿を作成し、発表してください。
- イ 発表時間は、アナウンスのはじめに、学校名と氏名を読むこととし、それらを含め、1分30秒以内とします。
- ウ デジタル静止画像を併用することができます。
- エ デジタル静止画像の投影は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。

#### (2) 朗読部門

- ア 郷土(所属する学校のある都県内)にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とし、発表してください。
- イ 発表時間は、朗読のはじめに、学校名、氏名、作者名、作品名を読むこととし、それらを含め、2分以内とします。
- ウ 効果音やBGMを併用することができます。
- エ 音声の再生と音量調節は、台本に従って開催県が担当しますが、希望により発表校で行うこともできます。
- オ デジタル静止画像は使用できません。

#### (3) オーディオピクチャー(A P)部門

- ア 郷土(所属する学校のある都県内)に関する話題を取り上げた作品にしてください。ドキュメンタリー形式、ドラマ形式など手法は問いません。
- イ ステレオ音声を主とし、デジタル静止画像(25画像以内)を併用する作品とします。
- ウ 発表時間は5分以内とします。
- エ デジタル静止画像の投影は、発表校で行ってください。

#### (4) ビデオメッセージ(V M)部門

- ア 郷土(所属する学校のある都県内)に関する話題を取り上げた作品にしてください。
- イ 自校オリジナルのビデオ作品とします。
- ウ 発表時間は5分以内とします。
- エ 作品の再生は、開催県が行います。

### 2) 規格

#### (1) アナウンス部門

- ア デジタル静止画像は、J P E G形式で5画像以内としてください。なお、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとします。
- イ 静止画像のサイズは、XGA(1024×768ピクセル)としてください。
- ウ デジタル静止画像のデータは、CD-Rにより提出してください。

#### (2) 朗読部門

- ア 効果音やBGMは、1作品分を再生順に録音して下さい。
- イ 録音したデータは、CD-R(音楽CD形式)により提出して下さい

#### (3) オーディオピクチャー(A P)部門

- ア CD-Rによるステレオ音声とJ P E G形式のデジタル静止画像(25画像以内、総容量100M B以内)を併用する作品とします。
- イ 音声は、CD-R(音楽CD形式)に1作品分を1トラックに録音してください。
- ウ デジタル静止画像は、J P E G形式で25画像以内としてください。なお、パソコンからビデオプロジェクター1台を使用して投影するものとします。
- エ 静止画像のサイズは、WXGA(1366×768ピクセル)またはXGA(1024×768ピクセル)としてください。
- オ 音声データ及びデジタル静止画像のデータは、それぞれ別のCD-Rにより提出してください。

(4) ビデオメッセージ (VM) 部門

ア 作品は、DVD-VIDEO形式 (NTSC規格、アスペクト比4:3か16:9のいずれか) に録画して提出して下さい。

なお、BD-R (片面一層のみ記録、最大記録容量(25GB) による提出も可とします。双方とも、市販の家庭用DVDプレーヤーまたはBDプレーヤー で再生できることを確認して下さい。

※ 2008年3月までのパナソニック ブルーレイレコーダーで録画するときは、再生互換性に十分留意してください。

イ 作品本編の前後に10秒間の静止画によるテストパターン(形式は自由)を録画してください。

3) 留意事項

- (1) 著作権などに関して権利者の許諾が必要な場合は、出場各校で必要な手続きをしてください。
- (2) 各部門とも提出作品は、他のコンクール等に参加していない作品とします。
- (3) 事前のチェックにおいてディスクエラー等の理由で正しく再生できない場合は、発表校に対し問い合わせをすることがあります。

- 12 参加申込 各都県の事務局にメールの添付で送付する参加申込書 (エクセル) に必要事項を記入の上、各都県の事務局より、平成25年12月11日 (水) までに下記アドレスに、添付ファイルで送付してください。なお、ファイル名は「関東放送茨城申込書〇〇県」としてください。(〇〇県の部分は、各都県名)

Web管理者により情報削除

- 13 作品提出 アナウンス部門の映像CD-R、朗読部門の音声CD-R、オーディオピクチャー部門の音声CD-R、映像CD-R、ビデオメッセージ部門のDVDまたはBDについては、各参加校が、平成26年1月15日 (水) までに下記の住所に送付してください。

Web管理者により情報削除

- 14 審査員 開催県の高等学校文化連盟放送部会が指名する専門審査員と、各都県で放送活動を指導している顧問で審査する予定です。  
 ※貴都県の事務局から、下の表で割り当てられた各部門1名の顧問審査員を推薦してください。なお、できるだけ参加していない部門への推薦をお願いします。派遣旅費等の手当は出来ませんが、ご了承ください。推薦者の氏名、所属校、担当部門を、平成25年12月20日 (金) までに次のアドレスにメールでお知らせください。

	埼玉	東京	群馬	千葉	神奈川	山梨	栃木	茨城	計
アナウンス部門		1		1		1		1	4
朗読部門	1		1		1		1		4
AP部門	1		1		1		1		4
VM部門		1		1		1		1	4

審査員推薦者名連絡先

Web管理者により情報削除

- 15 表 彰 ・最優秀賞：各部門1作品  
・優 秀 賞：アナウンス・朗読部門各2名、A P・VM部門各1作品  
・優 良 賞：アナウンス・朗読部門各4名、A P・VM部門各2作品
- 16 負 担 金 エントリー数にかかわらず、一都県20,000円とし、コンクール当日、各都県代表者会議の席で納入していただきます。
- 17 そ の 他 1) 朗読部門、アナウンス部門終了時に、それぞれの参加者の中から、以下の都県の代表1名にインタビューをします。内容等は後日連絡いたします。  
・朗読部門：埼玉、群馬、神奈川、栃木  
・アナウンス部門：東京、山梨、千葉、茨城
- 2) 全部門発表終了後に行う、生徒による交流会の内容によっては、各参加者に協力いただく事もあります。
- 3) 「参加申し込み」「作品」の提出先がそれぞれ異なりますので、ご注意ください。
- 4) コンクール当日、10時30分より各都県代表者会議を予定しております。
- 5) 茨城大会では、印刷プログラムの簡素化に努めます。そのため、作品概要の掲載をせず、申込書に記載していただいたアナウンスタイトル、朗読作品名のみを掲載する予定です。
- 6) 前年度各部門で最優秀賞に輝いた学校は、カップを問い合わせ先事務局まで返還してください。返還は平成26年1月15日（水）までに、宅配便着払いをお願いします。
- 18 問い合わせ Web管理者により情報削除